

## 森杉 典子 議員

### ドライブレコーダーの設置活用状況は

**問** 公用車への設置状況は。

**答** 現在、179台のうち12台に設置している。今後、車両更新時を基本として順次設置していきたい。

**問** 安全・安心なまちづくりのために、走る防犯カメラと言われているドライブレコーダーを活用してはどうか。

**答** 公用車へのドライブレコーダーの設置は、職員の安全運転意識の向上や交通事故発生時の責任の明確化が図られるほか、街中で犯罪や交通事故が発生した際には、関係者や該当車両の特定に寄与するなど、事件や事故の早期解決等に役立つもので、走る防犯カメラとして犯罪の抑止効果も期待される。設置効果が見込まれる車両については、車両更新時に限らず、設置を検討していきます。



ドライブレコーダーが設置されている市の公用車

### 成人用肺炎球菌予防接種の取り組みは

**問** 高齢者の健康と医療費抑制のための成人用肺炎球菌予防接種の接種率と、接種率向上のための本市の取り組みは。

**答** 本市の成人用肺炎球菌予防接種の接種率は約42%で、対象年齢の方への年度初めの通知の発送や広報ふくろい、市ホームページへの掲載による周知を行っている。

## 佐野 武次 議員

### 太陽光発電施設への対応

**問** 現状、事業者にどのような行政指導を行っているか。

**答** 土地利用事業（1000m以上）に該当するものは、地域への事前説明や自治会長や隣地の同意を得るよう指導するほか、施設の適切な管理や周辺の景観に配慮するよう指導している。また、農地転用事業に係る事業についても、隣地の承諾や周辺の営農環境や生活環境に支障がないかなど、転用後の適切な維持管理をお願いしている。

**問** 市独自の条例を制定し、指導していく考えはあるか。

**答** 太陽光発電の推進は必要ではあるが、それによる環境や景観の破壊、設置後の撤去などを考えると、一定の条件を付して事業を行う必要があることから、本市でも条例あるいは行政指導方針等の制定に向け鋭意検討したい。



湊命山

### 津波防災対策

**問** 本市の防潮堤が完成した状態での津波ハザードマップを、作成すべきと考えるか。

**答** いずれ作ることは必要だが、防潮堤が整備途中での作成は、かえって誤解を招く恐れもあるため、まずは現在のマップにより、命山などへの避難訓練や防潮堤の整備を確実に進め、市民の生命・財産を守っていきたい。